

石綿セメント管更新事業【実績報告】

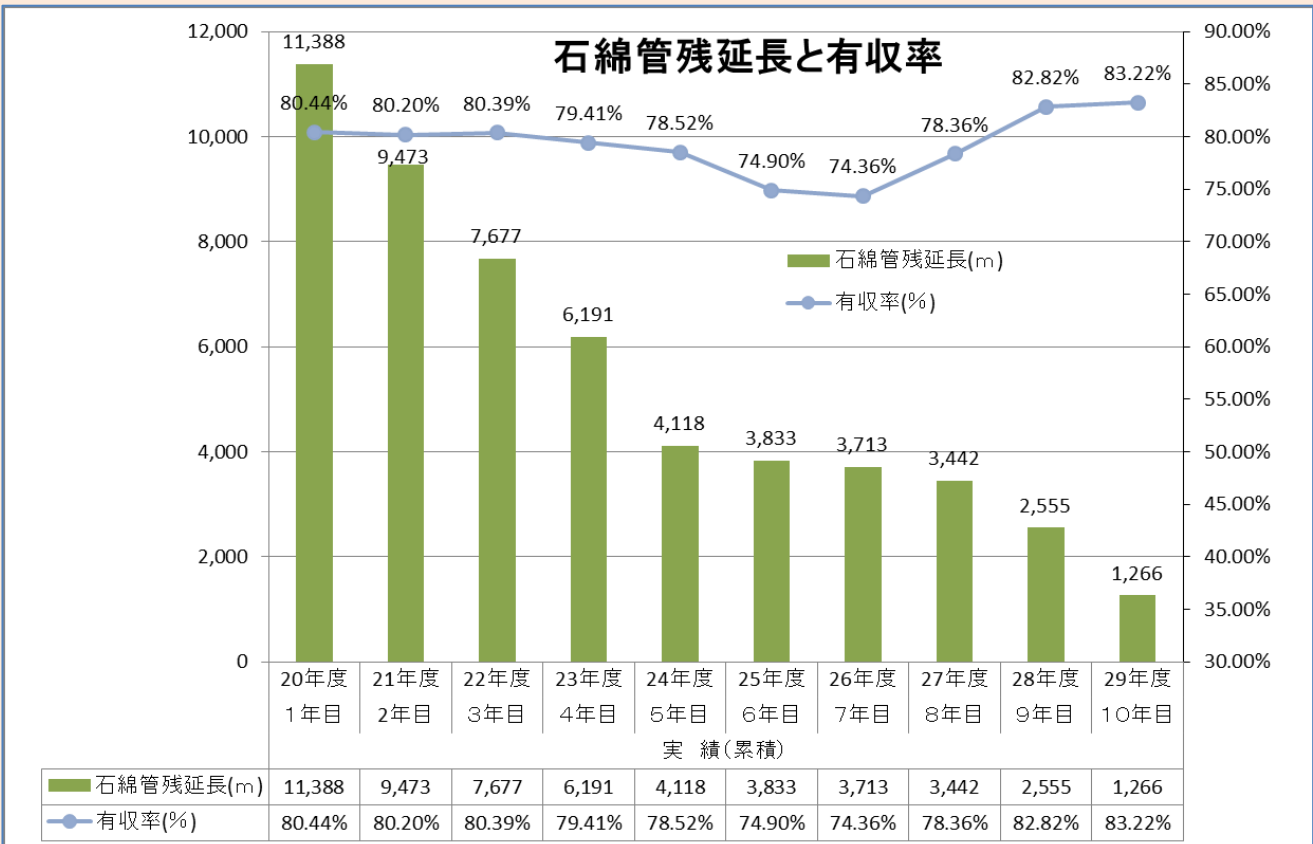
1. 事業目的

石綿管更新事業は、老朽度が高く地震災害時に破損するおそれがある石綿管を、耐震管に更新することによって、地域住民に対する安定給水の確保を目的とする事業であります。

2. 事業概要

石綿管（計画） 廃止延長	12,600m
石綿管（実績） 廃止延長	11,334m（残管1,266m）
石綿管廃止による 新設管布設延長	11,868m
事業期間	10年間（平成20年度～平成29年度）
全体事業費	515,802,960円

3. 関係グラフ



- (1) 有収率は、事業開始から7年目までは、下落傾向ではあったが、8年目(平成27年度)からは上昇している。これは、比較的漏水量が多い箇所の発見によるもので、石綿管廃止によるものではないが、将来発生する漏水に対して抑制できたと判断できる。
- (2) 石綿管廃止割合は、計画12,600mに対して残延長1,266mにより29年度末で11,334mを廃止しました。廃止計画延長の約90%になります。
- (3) 残りの石綿管は、老朽管更新計画に含め、県道や下水道工事時期に合せて解消して行きます。

4. 財源内訳

実績											
財源内訳	金額	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
全体事業費	515,802,960	52,909,500	67,630,500	87,864,000	96,621,000	8,578,500	8,376,900	27,465,480	67,949,640	75,788,440	22,619,000
企業債	228,519,000	0	0	30,000,000	31,600,000	0	0	15,100,000	58,000,000	71,200,000	22,619,000
国庫補助金	42,225,000	10,225,000	11,000,000	10,000,000	11,000,000	0	0	0	0	0	0
一般会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自己財源	245,058,960	42,684,500	56,630,500	47,864,000	54,021,000	8,578,500	8,376,900	12,365,480	9,949,640	4,588,440	0
計	515,802,960	52,909,500	67,630,500	87,864,000	96,621,000	8,578,500	8,376,900	27,465,480	67,949,640	75,788,440	22,619,000

- (1) 1年目から4年目まで、全体事業費の約8.2%にあたる42,225千円の国庫補助金を財源としました。また、企業債は10カ年のうち、述べ6カ年で、総事業費の約44.3%にあたる228,519千円を財源としました。
- (2) 残り1,266mを解消する工事費は、112,019千円を必要とします。